

請願第2号

請願

2025年4月1日

町田市教育委員会
教育長 小池慎一郎様

請願者
住所

町田三中と山崎中の統合にあたっては本町田小跡地（現ひなた小）にある「希望の森」を必ず生かすことを求める請願

（請願の要旨）

学校統廃合第二次計画にある「町田三中と山崎中の統合」にあたっては、本町田小学校跡地にある「希望の森」を必ず生かしてください。それが出来なければ、計画を白紙に戻してください。

（請願の理由）

昨年の9月の教育委員会に木原信義さんが請願された「町田三中と山崎中の統合予定地を本町田小跡地にすることに見直しを求める請願」が不採択となりました。

この請願理由をよく読みますと、「希望の森」がどれだけ愛され、本町田小学校の教育に生かされてきたのかが元本町田小学校の先生をされていた立場から語られ、その訴えに胸を打たれる想いでした。

私も、地元住民の一人として、毎日元気に笑顔で登校する子どもたちを見守りながら「希望の森」という素晴らしい環境生かした教育があったからこそと訴えを聞きながら納得したものです。

しかし、教育委員会は、この訴えには耳を貸さず、2校の統合に当たっては運動場の面積を確保できないからとの理由で「希望の森を壊して本町田小跡地に統合する」として不採択としました。

「希望の森」をなくすことを前提とした統合には到底納得できません。

再度請願します。「希望の森」を生かした統合計画に改めてください。それが出来なければ、この計画を白紙に戻してください。

未来を生きる子どもたちに緑の森を削り、自然を壊してまで二つの中学校を統合する必要があるのでしょうか。今ある広い運動場を持った二つの中学校を廃校にする必然性は本当にあるのでしょうか。納得できる説明をお願いします。教育委員会は、子どもたちの未来に責任があります。教育を壊すことだけはやめてください。

